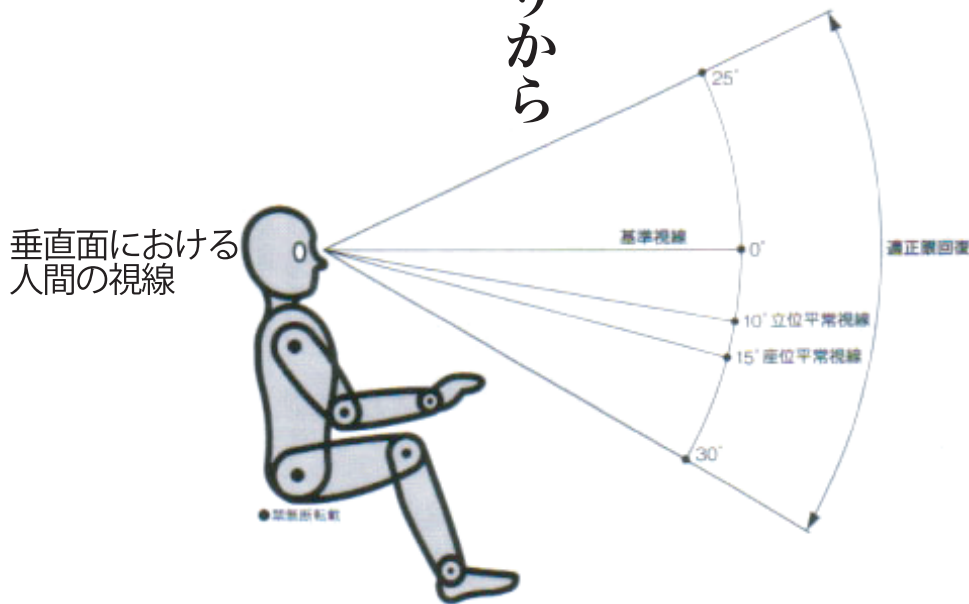


大きな感動は、
小さなこだわりから
生まれます。



たとえば「平常視線」。
視環境に少なからず影響を与える
要素でありながら、
一般にあまり留意されることのない
そんなキーワードに対しても、私たちはいつも
真剣に取組み研究を重ね続けています。
なぜなら、そのこだわりが
お客様ひとりひとりに心から
ご満足いただける空間を創りあげるために
何よりも不可欠な姿勢だからこそ、
私たちNEXTの考える
「理想のホームシアターづくり」には
「大きな感動へとつながる
小さなこだわり」が満ちているのです。

あなたの?
にお答えします。

今月の「ホームシアターこだわりキーワード」②

平常視線を考慮したスペース・メイキング

閉じた目を徐々に開けていくと、自然に目線の落ち着くところがあります。これを人間工学に基づき、床面に平行な0°を基準視線として計算した視野角。それが「平常視線」です。ちなみにこの「平常視線」は、基本視線から座位で約15°/立位で約10°下方にあたり、リラックスした状態ではさらに下方30°前後まで下がるとか。そして興味深いことにこのデータは、人間にとって「最も映像が見やすく疲れない」数値であることを示しているのです。あなたの理想のホームシアターは「平常視線」を解決していますか？



NEXT

GROUP

NEXT SCENE

BANG & OLUFSEN ROPPONGI / NAGOYA

MATSUZAKAYA HOME THEATER LOUNGE